

## 別記様式第1号の2の2の2の2の2 (第4条の2、第51条の11の3関係)

①  防火  
 統括  防災 管理者選任(解任)届出書

(2) ○○年○○月○○日

鳥取県西部広域行政管理組合

(3) 消防署長 ○○○○

殿

管理権原者

(4) 住所 米子市○○町○番地

(法人の場合は、名称及び代表者氏名)

氏名 株式会社○○ 代表取締役○○○○

電話番号 ○○-○○○○

(1)

下記のとおり、統括  防火 管理者を選任(解任)したので届け出ます。  
 防災 記

防 火 対 象 物	建築物その他の工作物	所 在 地	(5) 米子市○○町○番地			
		名 称	(6) ○○ビル		電話 (○○) ○○○○	
		用 途	(7) 複合用途	令別表第1	(8) (16) 項イ	
		種 別	(9) <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	収容人員	(10) ○○人	
統 括 防 火 ・ 防 災 管 理 者	選 任 資 格	氏名(フリガナ)	(11) ○○ ○○			
		住 所	(12) 米子市○○町○番地			
		選 任 年 月 日	(13) ○○年 ○○月 ○○日			
		種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 防火管理 ( <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種)(14)	<input type="checkbox"/> 防災管理		
		講 習 機 関	(15) ○○消防局			
		修了年月日	(16) ○○年 ○○月 ○○日		年 月 日	
その 他 (17)		□令第3条第1項第( )号( )		□令第47条第1項第( )号		
		□規則第2条第( )号		□規則第51条の5第( )号		
解 任		氏 名	(18) ○○ ○○			
		解 任 年 月 日	(19) ○○年 ○○月 ○○日			
		解 任 理 由	(20) 転勤の為			
その 他 必 要 事 項						
受 付 欄※		経 過 欄※				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。

3 統括防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。

4 ※印の欄は、記入しないこと。

## 【統括防火・防災管理者選任（解任）届出書 記入要領】

- ① 防火管理・防災管理のうち、該当するものの□印に✓を付けてください。
- ② 届出書の提出年月日を記入してください。
- ③ 当該防火対象物を管轄する消防署長名を記入してください。
- ④ 事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名、電話番号を記入してください。法人の場合は、法人の所在地、名称、代表者の職氏名、電話番号を記入してください。
- ⑤ 当該防火対象物の所在地、電話番号を記入してください。
- ⑥ 当該防火対象物の名称、電話番号を記入してください。
- ⑦ 当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途等により記入してください。
- ⑧ 前⑦に記入した当該防火対象物の用途を政令別表第1に掲げる用途区分及び項目区分により記入してください。
- ⑨ 政令第3条の防火対象物の区分の該当の□印に✓を付けてください。
- ⑩ 規則第1条の3の算定基準により算定した防火対象物の全体の収容人員を記入してください。
- ⑪ 統括防火管理者となる方の氏名とフリガナを記入してください。
- ⑫ 統括防火管理者となる方の住所を記入してください。
- ⑬ 管理権原者から当該防火対象物の統括防火管理者として選任された年月日を記入してください。
- ⑭ ・統括防火管理者の場合  
「防火管理」に✓を付け、甲種を受講した場合は「甲種」に✓を付け、乙種を受講した場合は「乙種」に✓を付けてください。  
・統括防災管理者の場合  
「防災管理」に✓を付けてください。
- ⑮ 防火・防災管理講習を受けた機関名を記入してください。
- ⑯ 講習を受けた修了証に記載されている修了年月日を記入してください。再講習を受講している場合は、最後に受講した修了証に記載されている修了年月日を記入してください。
- ⑰ 講習修了以外の資格者で選任する場合は該当する根拠法令に✓を付け、( ) の根拠法条を記入してください。
- ⑱ 前任の統括防火・防災管理者の氏名を記入してください。
- ⑲ 統括防火・防災管理者でなくなった年月日を記入してください。
- ⑳ 解任理由を記入してください。 (例)「転勤」「退職」